

令和7年度事業報告書

自 令和7年4月 1 日

至 令和8年3月31日

1. 環境と事業活動の概況

令和7年度の日本経済は、物価上昇の継続や不確実な海外経済を背景としながらも、全体としては緩やかな回復基調で推移しました。

実質GDP成長率は、概ね0.7%から1.0%程度の低成長でしたが、賃上げの継続や雇用環境の改善により、個人消費は下がりそうで下がらない底堅さを維持しました。

物価は、エネルギー価格や食料品価格の上昇を背景に消費者物価指数は前年比2%台半ば程度で推移し、企業による価格転嫁の進展が見られました。

ビルメンテナンス業界を取り巻く環境は、令和7年度も大きく変化しました。

最大の課題である深刻な人手不足は、少子高齢化の進行により労働力人口が減少する中、清掃、設備管理、警備等の現場業務で人材確保が困難な状態が続いており、人件費の上昇圧力が一層強まりました。

資材費・エネルギーコストの上昇に伴ってコスト構造が変化したことに対しては、契約価格への適正な価格転嫁が重要な経営課題となっていますが、依然として十分とは言えず、収益確保に課題を抱える事業者が増加しました。

一方で、建物の高度化・複雑化に伴い、ビルメンテナンス業務には高度な専門性と技術力が求められています。特に、省エネルギー対応、設備の高度化、ICT・IoTの活用など、サービスの質的向上が挙げられており、社会的要請は、脱炭素・環境対応としてカーボンニュートラルの実現、安全・安心の確保として感染症対策・防災対応、建物の長寿命化などへの対応があり、業界の役割は一層重要性を増しています。

さらに、インバウンド需要の回復や都市再開発の進展により、都市部を中心に施設管理需要は堅調に推移している一方、地方では施設の統廃合や人口減少の影響が顕在化しており、地域間での需要格差も課題となっています。

このように、ビルメンテナンス業界は、「人手不足」「コスト上昇」「高度化への対応」という複合的課題に直面しつつも、社会インフラを支える基幹産業として、その重要性は一層高まっています。

令和7年4月1日より施行された改正公益法人制度は、従来の収支相償原則の見直しによる財務運営の柔軟化や行政手続の簡素化を通じて、法人の自律的かつ機動的な事業展開を促進する一方、外部役員の導入や情報公開の拡充により、ガバナンスの強化と透明性の向上を求めています。

特に、収支の中期的均衡の考え方の導入や公益充実資金の活用は、業界全体の持続的発展に資する調査研究、人材育成、技能向上、安全対策等の分野において、計画的かつ戦略的な事業実施を可能とするものであり、当協会の役割は一層重要性を増しています。

当協会においては、制度改正の趣旨に則り、財務基盤の適正な管理と有効活用を図るとともに、組織運営の透明性向上及びガバナンス強化に取り組むほか、会員企業の経営基盤の強化、人材確保・育成支援、適正取引の推進等、業界の持続的発展に資する各種事業を着実に推進していくこととした。

令和7年度の事業活動の概況は次のとおり。

【公益目的事業１：普及啓発事業】

- ・ 広島県内の小学生等を対象に「未来のおそうじ ーまちで見つけたビルメンテナンスー」をテーマにしたビルメン絵画コンクールを実施し、結果をホームページ上に公開した。
- ・ 清掃事業者等から依頼を受けて、登録検査員を派遣し、清掃品質の確認、指導を行った。
- ・ 「ビルメンテナンス業登録制度」の登録要件などをホームページに掲載し、制度の周知に努めた。
- ・ 業登録に必要となる清掃作業従事者研修の実施状況等について、厚生労働省指定団体の全国協会に協力して研修内容の点検・証明事業を実施した。
- ・ 「ビルメン祭り」の次回開催について検討した。

【公益目的事業２：教育訓練事業】

- ・ 清掃、貯水槽清掃、防除の各従事者研修等、「建築物における衛生的環境の確保に関する法律」に定める特定建築物の維持管理に関する各種の研修会を開催した。

【公益目的事業３：就労支援事業】

- ・ ひろしまアビリンピックに審査員、補佐員を派遣する等、大会の清掃部門の運営を支援した。
- ・ 障害者就労支援を目的としたセミナーを開催した。
- ・ 特別支援学校の教員、生徒を対象に講師を派遣し清掃の技術指導を行った。
- ・ 三原市立久井中学校へ講師を派遣し、生徒へ清掃の技術指導を行った。

【公益目的事業４：安全な環境づくりに関する事業】

- ・ 労働安全衛生大会を開催し、労働災害の状況を説明するとともに、専門家から転倒、腰痛予防の講話を聴いた。
- ・ 安全に係る論文と標語を募集し、審査結果および入選作品をホームページで公表し、安全衛生大会の席上で表彰した。
- ・ 標語入選作品を日めくりにし、啓発チラシとともに年末労災ゼロ運動として配布した。
- ・ 毎月、労災発生状況調査を行い、事故発生状況の情報共有を図った。

【その他の事業】

- ・ 関係団体の受託業務の企画、進行管理、庶務事務等の運営管理業務を受託、支援した。
- ・ 会員企業の研修、実技訓練の場として、会館等の貸出・活用を行った。
- ・ 会員向けの研修会、ボウリング大会等、会員互助事業を実施した。
- ・ 労務費、原材料費、エネルギーコスト等の適切な価格転嫁に向けて啓発チラシを公表し、行政へは要望書を提出した。
- ・ 広島県と締結を予定する災害時の対応支援の内容を取りまとめた。
- ・ 2026 年度に開催する全国会員大会の企画等の準備を行った。

【法人管理】

- ・ 正会員 1 社入会、2 社退会、賛助会員の入退会はなかった。
- ・ 役員改選で外部理事に弁護士、外部監事に税理士を選任した。
- ・ 協会長は役員会で「公益法人の各機関の役割と責任（内閣府）」を説明した。
- ・ 通信手段の電子メール化を始めた。

2. 会議の開催実績

2.1 会議の開催実績について

会 議 名	回数	開 催 日
定時総会	1回	5/20
四役会	1回	1/13
理事会	12回	4/10・5/8・5/20・6/12・7/10・8/7・9/10・11/13・12/23・1/19・ 2/12・3/12
総務委員会	2回	7/2・9/19
教育訓練委員会	1回	10/10
雇用開発委員会	1回	9/9
労務管理委員会	2回	7/8・9/29
特命委員会(全国会員交流会)	12回	6/16・8/6・10/21・11/14・11/17・12/23・1/14・2/12・2/18・ 3/9・3/17・3/26
特命委員会(会館改修)	2回	11/13・12/23

2.2 関係団体の会議の開催実績等について（参考）

(1) 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会

会 議 名	出席者	開催日	場 所
2025年度定時総会	代議員 藤原副会長 米山副会長	7/24	浅草ビューホテル

(2) 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会 中国地区本部

会 議 名	出席者	開催日	場 所
令和6年度 第6回 中国地区本部会議	杉川会長ほか	4/4	広島コンベンションホール
令和7年度 第1回 中国地区本部会議	杉川会長ほか	6/30	リモート
令和7年度 第2回 中国地区本部会議	杉川会長ほか	9/25	ホテル一畑（松江市）
令和7年度 第3回 中国地区本部会議	杉川会長ほか	12/1	リモート
令和7年度 第4回 中国地区本部会議	杉川会長ほか	2/9	リモート

(3) 一般財団法人 広島県消防設備協会

会 議 名	出席者	回数	開 催 日
理事会	中田専務理事	4回	5/28・6/18・12/16・3/18
評議員会	沖事務局長	1回	6/11
総務委員会	中田専務理事	2回	5/16・3/11
業務委員会	佐々木部長(広島リバイン)	1回	2/13
管理委員会	沖事務局長	1回	2/25

(4) 広島商工会議所

所属会議等	出席者
議員総会、常任委員会（観光・文化、都市機能強化）、グローバルMICE検討特別委員会	杉川会長

3. 会員数 及び 賛助会員数

	前年度(令和6年度)末	期間中移動		本年度(令和7年度)末
	現在	加 入	退 会	現在
会員数	7 1	1	2	7 0
賛助会員数	2 4	0	0	2 4

4. 総会・役員会等

4.1 令和7年度定時総会

令和7年5月20日 エディオンピースウイング広島において、定時総会を開催し、総会の出席会員70名、うち委任状出席会員32名で、議決事項すべて賛成多数で原案どおり承認された。

第1号議案 令和6年度事業報告及び決算報告の承認の件（令和6年度事業及び決算の監事報告）

第2号議案 任期満了に伴う理事及び監事の改選及び承認の件

第3号議案 学識経験理事及び監事の承認の件

第4号議案 任期満了に伴う全国協会代議員及び補欠の代議員の改選及び承認の件

第5号議案 任期満了に伴う選挙管理委員選任の件

第6号議案 次期議長及び副議長選任の件

4.2 令和7年度全体協議会

令和7年10月1日 リーガロイヤルホテル広島において、出席会員58名で全体協議会を開催し、以下のことについて情報提供した。

① 「ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン」の改正について

② 2026年 全国会員大会（広島）の計画と協力願い

4.3 四役会議

理事会の運営 及び その時々的重要案件への対応ために開催した。

4.4 理事会

原則として、毎月、第2木曜日に開催した。理事 及び 担当委員会は次表のとおり。

役職名	氏 名	担当委員会	特命事項
会 長	杉 川 聡	会員勧誘	災害協定、全国会員交流会
副 会 長	藤 原 聖 士	総務、雇用開発	役員定年
〃	米 山 真 和	広報、労務管理、業務適正化・雇用開発	青年部会
専務理事	中 田 義 秀	教育訓練	会費制度、会館改修
理 事	中 野 信 博		
〃	川 妻 利 絵	広報	災害協定
〃	唐 下 貴 行	教育訓練、雇用開発	災害協定
〃	金 本 壮 史	教育訓練	会館改修
〃	石 田 佳 夫	労務管理	役員定年、全国会員交流会
〃	廣 森 久 志	雇用開発、総務	会費制度
〃	宮 弘 之	労務管理	会費制度
〃	丸 山 稔	総務・広報	青年部会、全国会員交流会
外部理事(弁護士)	高 橋 彰		

役職名	氏 名	担当委員会	特命事項
監 事	宮 尾 健		
監 事	大 武 良 彦		
外部監事(税理士)	原 田 泰 弘		

5 公益事業の実施結果

5.1 普及啓発事業

(1) 第17回 ビルメンこども絵画コンクール in 広島

令和7年7月、「未来のおそうじーまちで見つけたビルメンメンテナンスー」をテーマとした絵画作品を広島県内の小学生 及び 幼児から募った。

専門家等による厳正な審査を経て、ホームページで入選作品を公表し、次のとおり作品展示、表彰式を全国協会分と併せて行った。

応募数：391点、13校（5社含む）

作品展示・表彰式：令和8年1月19日（ホテルグランヴィア広島）

入選者：下表のとおり。

【入選者】

賞		学校（団体）名 等	氏名	学年
会長賞		福山市立多治米小学校	小 畑 桃々華 さん	4年生
金 賞		広島市立温品小学校	黒 木 綾 乃 さん	2年生
銀 賞		広島市立温品小学校	米 田 遥 葵 さん	2年生
銀 賞		福山市立高島小学校	半 田 唯 月 さん	5年生
銅 賞		広島市立温品小学校	中 原 蒼 人 さん	1年生
銅 賞		安芸高田市立向原小学校	黒 田 倅 笙 さん	5年生
銅 賞		呉市立呉中央小学校	中 島 一 瑳 さん	6年生
幼児の部		合同産業㈱	中 田 湊 大 さん	4歳
幼児の部		㈱第一ビルサービス	水 岡 莉 那 さん	5歳
学 年 賞	1年の部	福山市立高島小学校	大塚 日菜子 さん	1年生
	1年の部	広島市立温品小学校	岸 生 時 さん	1年生
	2年の部	福山市立高島小学校	伊 藤 沙 恵 さん	2年生
	2年の部	広島市立温品小学校	東 花 歩 さん	2年生
	3年の部	福山市立高島小学校	平 山 想 さん	3年生
	3年の部	坂町立坂小学校	三戸 惺十朗 さん	3年生
	4年の部	福山市立高島小学校	佐々木 悠珠 さん	4年生
	4年の部	福山市立高島小学校	藤 井 健 一 さん	4年生
	5年の部	呉市立呉中央小学校	花 山 美 優 さん	5年生
	5年の部	坂町立坂小学校	三 戸 櫻 子 さん	5年生
	6年の部	福山市立高島小学校	沖 本 馨 子 さん	6年生
	6年の部	福山市立高島小学校	桑 田 史 子 さん	6年生

【全国協会分の入選者（金賞クラス以上）】※広島県内の応募者に限る

賞	学校（団体）名	氏名	学年
金賞 リンレイ賞	坂町立坂小学校	三 戸 櫻 子 さん	5 年生
金賞 リンレイ賞	坂町立坂小学校	三戸 惺十朗 さん	3 年生
金賞 審査員賞	福山市立高島小学校	伊 藤 沙 恵 さん	2 年生
金賞 審査員賞	広島市立温品小学校	岸 生 時 さん	1 年生

(2) インスペクション事業

建築物管理評価資格者（インスペクター）の品質評価活動を社会に発信し、ビルメンテナンスの品質向上につなげることを目的として、ビルオーナー又は当該建築物の管理事業者の依頼に基づき、検査員を派遣し、業務内容の点検・評価、改善提案をした。

実施施設等：広島県庁舎ほか6施設を対象に7回実施

(3) ビルメンテナンス業登録制度の普及活動

ビルメンテナンス事業者の資質と信頼性の向上を図るため、「ビルメンテナンス業登録制度」の啓発普及活動を推進した。

① 清掃作業従事者研修証明事業

業登録に必要となる清掃作業従事者研修の実施状況等について、厚生労働省指定団体の全国協会に協力して研修内容の点検・証明事業を実施した。

実 施 日：令和7年6月6日、9日～11日（広島市）

令和7年6月10日（福山市）

証明件数：1号登録 62社

8号登録 49社

② 保健所との連携

従事者研修の運営、確認方法などについて、広島県食品生活衛生課など行政機関と連絡、調整し、業登録の円滑な推進に努めた。

③ 業登録情報の告知サービス

会員の業登録（1～8号）情報を管理し、登録期限の6カ月前に告知した。

④ その他

ア）清掃作業従事者研修指導者講習等への受講呼びかけと研修会場での相談指導を実施した。

イ）ホームページ、協会パンフレットなどを通じて制度の周知を図った。

(4) 啓発・独自イベントの開催

広く一般に、業界・協会活動に対する理解を深められ、環境美化・公衆衛生意義が高まるための啓発イベント「ひろしまビルメン祭り」の次期開催について検討した。

5.2 教育研修事業

(1) 各種研修事業

特定建築物の維持管理に関する各種の研修会を開催し、専門的知識・技術の向上を支援した。

また、業務効率化や品質向上及び安全衛生の促進の一助となるセミナーを開催した。

① 指定団体としての事業

研 修 名	開催日	開催場所	参加者数等
清掃作業従事者研修指導者講習会	6/17	広島県 J Aビル	(新規) 29名 (再) 57名
清掃作業従事者研修証明	6/6、9～11	広島ビルメン会館	111社
	6/10	福山商工会議所	

② 登録団体としての事業

研 修 名	開催日	開催場所	参加者数
貯水槽清掃作業従事者研修会	7/9	広島県 J Aビル	(再) 91名
	9/9	広島県 J Aビル	(新規) 31名 (再) 67名
	10/22	福山市生涯学習プラザ	(新規) 18名 (再) 56名
	11/11	広島県 J Aビル	(新規) 16名 (再) 83名
防除作業従事者研修会	12/3	広島県 J Aビル	(新規) 17名 (再) 46名

③ 協会自主研修事業

研 修 名	開催日	開催場所	参加者数
ビルクリーニング技能士(1級)受検実技研修	1/20	広島ビルメン会館	11名
インスペクター体験研修	2/5	広島県 J Aビル	5名
サービスマーク書類作成説明会	11/10	広島ビルメン会館	12名

(2) ビルクリーニング技能競技大会

開催なし

関係団体の教育・訓練等に関する事業（参考）

(1) 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会 及び 同中国地区本部

研 修 名	開催日	開催場所	参加者数
病院清掃受託責任者講習会（新規）	8/27	広島国際会議場	68名
病院清掃受託責任者講習会（再）	8/27	広島国際会議場	107名
感染制御衛生管理士（ICCC）認定講習会	2/20	広島県 J Aビル	18名
建築物清掃管理評価資格者講習会	9/25～26	広島県 J Aビル	31名
ビルクリーニング技能検定試験（1級実技）	1/26～1/30	広島ビルメン会館	94名
ビルクリーニング技能検定試験（1級学科）	1/9～2/1	CBT試験	91名
	2/1	広島ビルメン会館	1名
ビルクリーニング技能検定試験（2級実技）	12/3	広島ビルメン会館	26名
ビルクリーニング技能検定試験（2級学科）	1/9～2/1	CBT試験	30名
	2/1	広島ビルメン会館	0名
ビルクリーニング技能検定試験（3級実技）	12/9～10	広島ビルメン会館	26名
	12/8	山口刑務所	8名

ビルクリーニング技能検定試験(3級学科)	1/9～2/1	CBT試験	31名
	2/1	広島ビルメン会館	0名
	2/1	山口刑務所	8名
ビルクリーニング技能検定試験(基礎級)	4/4・6/5・8/4・10/7・ 10/8・12/15・12/16・ 2/6	広島ビルメン会館	105名
ビルクリーニング技能検定試験(随時3級)	4/2・5/2・6/3・6/4・ 8/8・10/2・10/3・ 12/12・2/3	広島ビルメン会館	119名
ビルクリーニング技能検定試験(随時2級)	—	広島ビルメン会館	0名

(2) 一般財団法人 建築物管理訓練センター 中国支部

研 修 名	開催日	開催場所	参加者数
ビルクリーニング技能士受検準備講習(1級実技)	10/21・22	広島ビルメン会館	17名
ビルクリーニング技能士受検準備講習(1級学科)	11/4・5	広島ビルメン会館	8名

5.3 就労支援事業

(1) 知的障がい者の就労支援

知的障害者の職業自立訓練に取り組んでいる団体の指導員の清掃技術の指導を行うとともに、訓練修了生の会員企業への就職受入れを支援する。

また、自立訓練修了生の受入企業への雇用助成金の交付、アビリンピックの運営支援、高齢者の高齢促進を図るための情報提供などを行う。

① 社会福祉法人広島市手をつなぐ育成会の知的障害者職業自立訓練に対する支援

ア) 職場定着指導業務助成金の支給

訓練生の受け入れがなかったため支給されなかった。

イ) 訓練見学会、現場体験実習

訓練生が確保されなかったため開催されなかった。

ウ) 訓練生の受入

訓練が開催されなかったため受け入れはなかった。

② 令和7年度ひろしまアビリンピック

審査員、補佐員を派遣する等、大会の運営を支援した。

開催日時：令和7年7月19日

開催場所：ポリテクセンター広島

参加者：11名

結 果：金賞(1位) 藤中 すみれ(広島県立呉南特別支援学校)

※ 令和7年10月に愛知県国際展示場で開催の全国大会の出場権獲得。

【参考】第45回アビリンピック全国大会

開催日時：令和7年10月17日～19日

開催場所：愛知県国際展示場(常滑市)

参加者：48名

結 果：金賞 栗原 恋夏さん（群馬県）

(2) 障がい者雇用支援セミナー

2部構成で開催し、第1部は広島労働局から障害者雇用の現状と今後についての説明、第2部では雇用方法のひとつとして、(株)タイミーからスポットワーク活用による清掃業界の人員確保術をテーマにセミナーを開催した。

開催日：令和7年10月17日

場 所：エールエールA館 6階 会議室

参加者：46名

内 容：講演1「障害者雇用の現状と今後について」

広島労働局 職業安定部 職業対策課 内海 賢作 様

講演2「スポットワーク活用による清掃業界の人員確保術～欠員補充と長期採用～」

(株)タイミー中四国支社 カスタマーサクセス 田島 つぐみ 様

(3) 特別支援学校の清掃業務指導者養成、障害者清掃技能検定などの実施

指導カリキュラムに清掃業務を位置づけている特別支援学校の教員等を対象に、次のとおり講師を派遣し技術指導を行った。

① 派遣研修

指導対象	学校名	派遣日
生徒	県立黒瀬特別支援学校	6/18・6/25・10/27・10/29・11/12
	県立呉特別支援学校	7/2
	県立呉南特別支援学校	7/9・10/7
	県立広島北特別支援学校	10/22・11/6・11/7・12/4・2/4
	県立福山北特別支援学校	10/29・11/5
	県立広島特別支援学校	11/13・12/9・12/15・12/16
	県立広島南特別支援学校	9/30
	広島市特別支援学校	10/21・12/3・12/9・1/20・2/6・2/25
教員	広島市特別支援学校	5/14

② 清掃技能検定

学校名	派遣日
福山北特別支援学校	7/5・11/15
広島北特別支援学校	7/5・11/15
広島市特別支援学校	7/5・11/15

(4) 職業訓練等受託運営

高齢者、若年者等の職業訓練を受託実施した。

訓 練 科 目 等	訓練期間	参加者
シルバー連合会「オフィスクリーニング講習」	(事業中止)	—
県立広島商業高等学校2年生「インターンシップ」 協力：(株)広島リバイン	8/25～26	3名
三原市立久井中学校2年生（清掃体験学習）	7/11	21名

5.4 安全な環境づくりに関する事業

(1) 第51回労働安全衛生大会の開催

交通安全に関する解説や「安全に関する標語・論文」の入選者の表彰式などを実施し、安全衛生意識の向上とともに、安全・安心の環境づくりを促進した。

開催日：令和7年12月9日

場 所：RCC文化センター

出場者：45名（30社）

内 容：労災収支状況の解説、講演会、安全に関する入選標語・論文の表彰式

講演：「転倒防止、腰痛防止について」

講師：独立行政法人労働者健康安全機構

広島産業保健総合支援センター

(2) 安全に関する標語・安全論文等の募集、選考、表彰

令和7年7月10日から8月22日までの間、安全に関する標語・論文から募集し、専門家による厳正な選考を行った結果、入選作品を標語31点、論文4編を選定した。

表彰式は、第51回労働安全衛生大会において行い、入選者すべてに記念品を、最優秀賞、優秀賞受賞者には賞状を加えて贈呈した。

応募数：標語200点、論文7編

表 彰：下表のとおり。記載は最優秀賞、優秀賞に限る。

(安全に関する標語)

区分	作 品	所属企業名	受賞者
最優秀	まあいいや 思った時こそ 要注意	(株)不二ビルサービス	山本 淳 氏
優秀	慣れた作業 心の油断が 事故招く	合同産業(株)	山崎 義則 氏
優秀	ゆとりある 時間と車間で 事故防止	(株)R 西日本中国メンテック	大武 正司 氏

(安全に関する論文)

区分	作 品	所属企業名	受賞者
最優秀	心理的安全性の確保とヒヤリハット報告体制の構築について	(株)R 西日本中国メンテック	岡本 樹乃 氏
優秀	ビルメンテナンス業における熱中症と労働災害予防の重要性	(株)コーエー	瀬川 雄貴 氏
入選	事故の連鎖を断ち切る	合同産業(株)	吉川 厚志 氏
入選	安全作業の取り組み	(株)R 西日本中国メンテック	本間 和也 氏

(3) 日めくりの作成、配布

安全に関する入選標語 31点を日めくりに掲載し、200部作成し、会員 及び 労働安全衛生大会参加者へ配布した。

(4) 安全パトロールの実施

安全チェックシートに基づくヒアリング調査を実施した。

(5) 安全チェックシート作成、配布

令和7年12月1日から翌年1月15日の間を『年末年始無災害運動』の期間に定め、チラシや

安全チェックシートを会員等に配布し、事業場ごとの災害発生点検、改善を促した。

(6) 労働等実態調査の実施

① 労働災害発生調査の実施

労働災害発生状況調査を毎月実施し、集計結果及び災害の発生状況をフィードバックし、重篤災害については、発生の都度、周知した。

6 その他事業の実施結果

6.1 事務受託事業

全国ビルメンテナンス協会中国地区本部、広島県ビルメンテナンス協同組合など関係団体の運営管理業務を支援した。

6.2 会館の貸出、会員互助事業

(1) 貸出事業

① 事務所

全国ビルメンテナンス協会、広島県ビルメンテナンス協同組合、広島県ペストコントロール協会、広島県貯水槽管理協会に事務所を賃貸した。

② 会議室、ビデオ・DVD

会員等に会議室、ビデオ・DVD を次のとおり貸し出した。

会場	会員 6 日、その他団体 3 4 日
ビデオ・DVD	ビルクリーニング技能士関連、労働安全衛生関係、外国人技能実習関係

(2) 環境学習活動、清掃奉仕活動等の実施

ビルのある地域の環境を良好に保ち、もって住みよい街づくりに寄与していくことを目的として、環境学習活動、清掃奉仕活動を実施した。

① 森林カルチャー

実施日：令和 7 年 1 1 月 1 5 日

場 所：妙国寺（白木スクウスクウの森） 広島市安佐北区白木町

参加者：3 0 名（うち子ども 7 名）

内 容：山の手入れ、工作、環境講話など

② 環境美化活動、清掃奉仕活動

ア) クリーンアップ広島「平和公園清掃」

雨天のため中止、関係役員による献花を実施。

イ) ごみゼロ・クリーンウォークキャンペーン「地域における清掃」

実施日：令和 7 年 6 月 8 日

参加者：1 1 4 名（3 6 社）

清掃場所：平和大通り（平塚公園～白神社前）

6.3 その他

(1) 入会勧誘活動

会長を中心に理事全員で分担して勧誘活動に取り組んだ。

(2) ホームページの管理

活動状況を公開するなど、定期的に更新した。

(3) 啓発活動等

① 適正価格による契約の促進

原材料価格、エネルギーコスト、賃上げ原資の確保を含めて、適切な価格転嫁による適正な価格設定をサプライチェーン全体で定着させるため、人手不足に加え、人的コスト増加等、ビルメンテナンス業の厳しい経営環境をホームページに掲載し、本来の発注目的の建物の衛生的環境の確保及び建物の保全が維持されるよう広く啓発した。

② 行政への要望、意見交換

令和7年10月23日、広島県（財産管理課）へ、また同年10月27日には広島市（物品契約課）へ要望、意見交換をした。

要望内容は、厚生労働省が労務費を含む価格転嫁の商習慣化を社会全体に定着させようとする政府の方針に基づいて改正した「ビルメンテナンス業務に係る発注関係事務の運用に関するガイドライン」の適切な運用として、以下の3点を要望したもの。

ア 予定価格の設定と低入札価格調査及び最低制限価格制度の適用

- ・最新の建築保全業務労務単価の活用による予算計上をお願いする。
- ・低入札価格調査制度や最低制限価格制度の積極的な導入をお願いする。
- ・最低制限価格は予定価格の85%以上の設定をお願いする。

イ 労務費等の上昇を見据えた予算の確保について

- ・最低賃金の引上げ等を見据えた予定価格の設定をお願いする。

ウ 契約金額の価格転嫁交渉について

- ・最低賃金の改定に基づく契約額の変更をお願いする。
- ・スライド条項の制定についての検討をお願いする。
- ・PFI事業や指定管理者制度においても同様の対応をお願いする。

(4) 会員間の親睦促進活動

① 会員相互の親睦を図るための懇親会

	開催日	場所	参加者数
総会懇親会	令和7年5月20日	エディオンピースウイング広島	82名
全体協議会懇親会	令和7年10月1日	リーガロイヤルホテル広島	50名
新年互礼会	令和8年1月19日	ホテルグランヴィア広島	121名

② 協会会員の親善ボウリング大会の実施

令和7年12月5日、ヒロデンボウルにおいて、広島県貯水槽管理協会とともに合同開催した。参加者は96名。

7. 寄付(寄贈)

- ① 2025ひろしまフラワーフェスティバルの協賛金

8. 表彰等

(1) 表彰

- ① 令和7年度 厚生労働大臣表彰（建築物環境衛生功労） 唐下貴行 氏（理事）
② 令和7年度 広島市長表彰（建築物環境衛生功労） 荷福 修 氏

③ 令和7年度 協会長表彰（功労者） 廣森久志 氏（理事）、原田泰弘 氏（監事）

④ 令和7年度 協会長表彰（永年勤続） 9名

(2) 顕彰

① 令和6年度 厚生労働大臣表彰（建築物環境衛生功労） 米山真和 氏（理事）

② 令和6年度 広島県知事表彰（建築物環境衛生功労者） 唐下貴行 氏（理事）

9. 関係団体等への協力に関する事業

次の関係団体等に対して、役員等の推薦・派遣、業務の受託、助成などの連携・協力している。

- (1) 公益社団法人 全国ビルメンテナンス協会
- (2) 一般財団法人 建築物管理訓練センター
- (3) 広島県ビルメンテナンス協同組合
- (4) 広島県貯水槽管理協会
- (5) 広島ビルメンテナンス政治連盟
- (6) 広島ビルメンテナンス協会 青年部会
- (7) 日本環境管理学会中国支部
- (8) 一般財団法人 広島県消防設備協会
- (9) 広島商工会議所
- (10) きれいなひろしま・まちづくり市民会議
- (11) 広島県教育委員会